

政策研究センター リサーチ・プロジェクト 成果報告書

提出日: 2021/2/26

申請者(リーダー): 氏名 小野太一 職名 教授

リサーチ・プロジェクト名:

(和文) 新型コロナウイルス対応 医療分野最前線の実相の解明に係る基礎的研究

(英文) Basic research on unexplained realities at the forefront of Covid-19 medical care

期間(yyyy/mm/dd): 2020/6/1 から 2021/3/31 1年間

共同研究者:	氏名	職名	所属機関・部局名	(備考)
共同研究者1	島崎謙治	教授	国際医療福祉大学	GRIPS客員教授
共同研究者2	駒形朋子		国立国際医療研究センター (NCGM)国際医療協力局	
共同研究者3				
共同研究者4				
共同研究者5				

リサーチ・プロジェクトの目的

この間の新型コロナウイルスに係る都道府県行政及び実際の医療機関といった最前線での医療政策上の対応の実相に関し、客観的な視点をもって事実関係を把握の上検証し、分析を加える。そして教訓や政策的な示唆をまとめて提言を行い、今後の国、地方における(いわゆる)「第二波」以降の新型コロナウイルスへの対応を始めとした感染症対策や医療提供体制に係る政策形成に資することを目的とする

研究成果の概要(800字程度) ※新型コロナウイルスの影響により、予定どおりの実施が難しかった場合にはその理由:

研究班では2020年夏のいわゆる「第2波」が終息傾向を見せた同年9月9日から11月4日にかけて、新型コロナウイルス患者を積極的に受け入れた4つの公立病院、及び2県の担当者に対し、詳細なヒアリングを行った。(ヒアリング事項例:【医療機関】患者の来院経路、受診控え、妊娠・分娩の対応、患者振り分け、地域内での分担形成プロセス・実際の圏域間の調整・重症者対応(ECMO,人工呼吸器等)、職員の意識・勤務状態、看護体制、職員へのハラスメント・メンタルケア、経営への影響、国・自治体の補助金の効果、オンライン診療・デジタル化、コロナ・インフル同時流行への対応、今回の教訓(病院間の連携、職員間の連携、医療計画・感染症計画、地域医療構想などへの影響)。【都道府県】新規患者数の発生動向、フェーズ判断基準、外来体制の整備、入院体制の整備、圏域間調整、宿泊療養施設、トリアージ、検査体制の整備(PCRセンター等)、感染拡大圏域への対応、保健所支援、情報システムの普及、感染者情報の取り扱い、医療機関経営支援、国と県、市町村の権限分担のあり方、医療政策への中長期的影響 等)

ヒアリングから得られた一次的な知見の直接の公表は、匿名としても特定可能な可能性があり、今後の対応に支障を生じることが懸念されるため行っていないが、得られた知見を踏まえ、小野は「日韓地域政策研究会」において、医療、公衆衛生、感染症危機管理の法体系の違いから来る、保健所の権限調整や医療計画における感染症の扱いをめぐる課題について論考を発表するとともに、JICAのセミナーにおいて、日本の新型コロナウイルス対策に係る総括的なレビュー講演を6回行った。また島崎は、主に医療機関、なかんづく公立病院の経営に与える影響や、地域医療構想等で再編を迫られるその在り方の将来展望に関する論文を発表した。さらに駒形は、コロナ禍における妊婦への専門家からのウェブを通じた情報発信に係る報告を共著した。

研究成果:

[別紙\(\(成果報告書\(研究成果一覧\)\)に記入](#)

その他、研究成果として特記すべき事項:

※政策研究センターのリサーチ・アシスタント(RA) 雇用に採択されたプロジェクトについては、RAの具体的な仕事内容を記載してください。また、RAを雇用したことによって得られた研究成果(例:RA氏名が記載された①論文発表、学会発表など。予定も含む。)があれば必ず記載してください。

(全ての項目を含め、1頁以内で記述してください。)

成果報告書(研究成果一覧)

研究成果一覧:

(発表予定を含む。但し、投稿中、投稿準備中は除く。別紙一覧でも可。)

(必要に応じて適宜追加)

論文((学術雑誌(総合雑誌(文藝春秋、中央公論、世界)を含む。)等掲載)

※査読付きのものは、査読欄に「1」を入れてください。

※共著論文の場合には、ご自身の名前の下にアンダーラインを引いてください。

※国際共著とは、異なる国を拠点とする複数の研究者による共著論文を意味します。

著者	³ 件 標題	雑誌名 /所収図書 ⁰ の編者・図書 名・出版者等	巻・号 /章・節	¹ 件 発行年	開始 ペー ジ	終了 ペー ジ	⁰ 件 査読 (有=1)	⁰ 件 国際共 著 (yes=1)	DOI	¹ オープン アクセス (yes=1)
1	島崎謙治	医療政策の観点から見た 公立病院改革の課題と展 望	『公営企業』/(一財)地 方財務協会	2021年	2021	4	-14			
2	島崎謙治	新型コロナウイルス感染症 と診療報酬の特例	『病院』/医学書院	80巻3 号	2021	10	-15			
3	Shikino Kikuchi, Tomoko Komagata, Hiromi Obara	Do the Asia and Oceania Federation of Obstetrics and Gynecology members' websites provide information targeting women in the context of the COVID-19 pandemic?	Journal of Obstetrics and Gynaecology Research	Vol.46, Issue 10	2020	2193	-2194		https://doi.org/10.1111/og.14377	1
4										
5										

図書:

※共著の場合にはご自身の名前の下にアンダーラインを引いてください。

※書籍の一部分のみを執筆した場合には論文の区分に含めてください。

著者・編者	⁰ 件 図書名	出版社	発行年月	総ページ数
1				
2				
3				
4				
5				

口頭報告・学会発表等:

※査読付きの学会論文集は「論文の区分」で報告し、査読なしの学会論文集は「学会発表の区分」で報告してください。

※招待講演については、学会等名の後に(招待講演)と明記してください。

報告者等	⁴ 件 論題	学会・研究会名等	報告年月日	開催場所
1	小野太一	日本の感染症対策における国と地方の役割 - COVID-19対応から見えた課題-	日韓地域政策研究会 第21回会議	2020年11月10日 オンライン
2	Taichi Ono	Health and welfare policy in Japan and its response to COVID-19 pandemic	JICA-GRIPS Joint Program Understanding the Japanese Development Experience 2020	2020年8月5日、19日、26 日、9月2日、2021年2月 17日、23日 オンライン
3	島崎謙治	コロナ禍と医療政策	東京都医師会地域包 括ケア委員会	2020年9月24日 東京都医師会館
4	島崎謙治	新型コロナと病院経営	(公社)医療・病院管理 研究協会	2020年11月14日 オンライン
5				